

**三七人參の栽培規模は業界一位！輸出量は「業界トップシェア」ついに、
中国雲南文山市・三七人參栽培の父である苗郷三七が日本に上陸！**

中国発のスーパーフード**有機三七人參** ゆうきさんしちにんじん

日本上陸のお知らせ。

お金に替えられないほど価値のある養生のちからがあり、金不換（きんふかん）と称される
有機三七人參が令和元年 5 月 15 日にいよいよ日本で販売を開始します。

雲南省文山市で 1940 年代から三七人參を栽培。中国でトップシェアを誇り、世界に広めていった
苗郷三七の日本本社である、苗郷三七ジャパン株式会社（所在地：東京都中央区銀座 8-10-8
銀座八丁目 10 番ビル 9 階 C1a 代表取締役社長太田亮士／<オオタ・リョウジ>）がいよいよ、日
本市場で始動します。自社製品である、「有機三七人參」を開発し、5 月 15 日に販売開始すること
になりました。



三七人參のお金に換えられないほどの価値を日本で広めるために。

「金不換」、お金に換えられないほど価値がある養生のちからを持つといわれている「三七人參」。

苗郷が大規模栽培をする前は中国国内から外に出さないといわれた希少な人參で、**人參の王**と呼ばれています。ウコギ科の三七の根を三七人參(サンシチニンジン)、別名田七人參といいます。由来は、3 年から 7 年を育ったものだけが薬効があるとして三七といわれ、また、その葉が左に三枚、右に四枚であるため三七と命名されたそうです。



三七人參の根の部分。

三七人參は他の人參よりもサポニンをメインとした有用成分が多く入っていて、中国では、万能とも称されるアンチエイジング、養生食品です。同じ参科の高麗人參と比べて 7 倍のサポニンが含まれています。サポニンは、人の根本をなす **“めぐり”ケアの有用成分**です。詰まりなく、サラサラ生活を続けたい方、健診の数値が気になる方、甘いものやお酒が好きな方、更年期によるイライラをケアしたい方には最適です。中国最新の薬学書「中国本草」には、三七人參が NO5040 の薬剤として紹介されていますが、日本においては食品です。病後に飲む医薬品と違い、予防のために摂ることができます。

苗郷三七は、三七人參の生産・販売・輸出で中国内トップシェア。

中国の『苗郷三七』は、1946年に余和謙氏（現会長の祖父）が“中国三七の郷”と称される雲南省文山喜古郷で少数民族・苗族とともに三七人參の栽培を開始したのが始まりです

三世代 70 年余りの時を経て、業界で唯一、三七の研究から栽培・加工・国内外への原料供給、製品開発から販売までを一貫して手がけるグループ企業へと発展しました。

現在、苗郷三七には 63 個の苗郷グループの栽培基地があります。総計およそ 933 ヘクタール（東京ドーム 245 個分）の栽培面積を擁する大規模農場で規範統一された栽培管理をしており、三七人參の栽培規模は業界一位です。

また、三七の輸出量は 2005 年から現在まで一貫して業界トップシェアを誇っています。バイオテクノロジー研究を基礎として、院士の称号を持つ 5 人の科学者を中心として科学研究院が集結し、三七の品種開発も成功させました。

2014 年には新品種「苗郷三七一号」「滇七一号」「抗七一号」の 3 品種を開発し、数百年来一品種のみであった三七の歴史に変革をもたらしました。



東京ドーム 245 個分という広大な敷地面積を使用して三七人參が栽培されています。



三七は北緯 23.5° 付近／標高 1200-2400m の弱酸性土壌にのみ生育します。日照や土壌の管理が難しい植物です。

苗郷三七の有機三七人參作りへの挑戦！

三七人參は収穫までに 3 年から 7 年かかり、さらに、1 度栽培すると、20、30 年連作できないという連作障害がひどい農作物です。もし、無農薬で虫食いにでもなったら流通できなくなるため、長い間、農薬栽培が当たり前でした。しかし、三七人參が古から薬草といわれていたように有用成分は素晴らしく、このまま農薬栽培をしていては、世界に向けて発信することができません。そのため、苗郷三七は、自社の三七人參の農場で低農薬や有機栽培へと舵を切りました。



花にも薬効があり、お茶として愛飲されています。

殺菌剤、防黴剤、防虫剤、除草剤もすべて農薬に含まれます。それらすべてを使わない農法は未知の領域でした。低農薬栽培に成功した後は、有機栽培に挑戦！三七人參を真の健康食品として安心安全と宣言するために、有機認証を獲得することを目指しました。そのために、三七の品質を国家基準より、さらに厳しく設定して、日本・EU・アメリカ・中国の 4 つの国際的なオーガニック認証を取得することができたのです。



「有機三七人參」なら、安心して日本でも国内流通ができる。

こうして苗郷は、中国本土で、日本で、世界中に安心して摂っていただけて、真に体にいい有機 100%の三七人參をお届けすることができるようになりました。そこで、日本に苗郷三七ジャパンを設立し、高品質な有機三七人參をお届けすることになりました。

特に、5月15日に新発売する「有機三七人參」は、中国で有機栽培した三七人參の根を日本で輸入して、国内でも数少ない有機食品のみを扱う工場で打錠して、日本のお客様のもとへお届けするという、徹底した工程管理をするというこだわりようです。



●新発売!「有機三七人參」のご紹介。

「有機三七人參」は中国4千年の歴史が育むスーパー滋養食品。長寿社会を元気に生きるための養生に欠かせません。

特に、主成分のサポニンがめぐりをサポートしますので、血流に関連した体の不調に悩むすべての方におすすめです。

むくみや下腹がポッコリ、ドキドキが気になる、健康診断の数値が心配、甘いものやお酒を楽しみたい、更年期トラブルなどが気になる方へ。健康でイキイキと暮らすパートナーとして、「有機三七人參」がお役に立ちます。ぜひ、この素晴らしさを日本の皆様へ実感していただきたいと思っております。

「有機三七人參」内容量：22.5g

【成分表示】有機三七人參 100%

通常販売価格：8,000 円（税抜）8,640 円（税込）



■商品の問い合わせ先：苗郷三七ジャパン株式会社 ☎ 0120-37-8866

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-10-8 銀座八丁目 10 番ビル 9 階 C1a

<https://myogo37.com/products.html>